



第3号 平成20年6月24日
横浜市地域まちづくりグループ ぐるっと緑道・遊歩道研究会発行

中川駅前商業地区の安全な道路研究会のおさそい

中川駅前商業地区の歩行者に安全な道路について、昨年12月にシンポジウム、4月に先進地区の見学（旗の台）等の検討を都筑区役所の協力を得ながら行ってきました。今回の研究会では、具体的な改善案について検討しますので、町内会、自治会、商店、学校、住民等の皆様の参加をお願い致します。

（研究会概要）

日 時： 平成20年7月12日（土） 午前9時半から11時半
場 所： 中川西地区センター 2階 和室
内 容： 中川駅前商業地区の歩行者に安全な道路改善案の検討
主 催： ぐるっと緑道・遊歩道研究会
参加者： 地域計画研究所 まちづくりコーディネーター 内海 宏 氏
武蔵工大 環境情報学部准教授 室田 昌子 氏
中川駅前商業地区振興会会長 大久保信正 氏
行政担当者

（ヤマダ電気と横浜トヨペットの間の車道問題）

- ①歩道がない、人と車の交錯 ②横断歩道で車が止まらない、子供の飛出し



（当面の改善案要旨）→ 詳細は裏面を参照下さい。

（1）第1ステップ

横浜トヨペット側路肩に1.5mの白線を引き、歩行者空間を作ることにより歩車分離を図る。そして、効果の確認を武蔵工大の協力により検証する。
併せて、歩行者空間の拡幅を検討する。

（2）第2ステップ

横浜トヨペット側路肩歩行者空間をカラー化し、歩行者と車の識別しやすい分離を目指すとともに、車の減速、横断歩道付近のカラー化等により、横断歩道付近の安全を確保する。